

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム覚王山

## 目標達成計画

作成日: 令和 5 年 3 月 31 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49	コロナ渦のなか、施設内・外での活動が制限されているなかで、認知・身体機能の低下へと繋がってしまわれることが可能性が考えられる。	施設外へのお出かけを通じて、楽しみや気分転換を図ることができる	・感染状況をみながら外出の頻度や範囲について検討する。 ・施設内や近隣の散歩を行い外部との繋がりを持つことができるようにする。	6か月
2	40	外部業者を通じて食事提供しているため、食事作りや片付け等に参加する機会が限られている。	レクリエーションの一環として、季節に合わせたおやつ作りを開催することができる	・レクリエーションプランを作成し、計画的に行事を開催する。 ・利用者様一人ひとりのアセスメントを通じて、できる能力を把握する。	6か月
3	35	消防訓練について、自施設の実施となっている。	近隣住民を巻き込んだ防災意識向上へと繋げることができる。	・防災訓練の見学、参加を近隣に依頼する。 ・運営推進会議などで情報を共有する。	6か月
4					
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。